

広島県の

費用(授業料や教材費)は
広島県が負担!

研究活動のための日本語を本気で学びたい留学生は ひろしまけん にほんご こうとうけんしゅう 広島県日本語高等研修でトレーニングできます!

日语论文写作・学术发表辅导课 아카데미 일본어 레슨 Academic Japanese

2週間集中プログラム(8~9月)

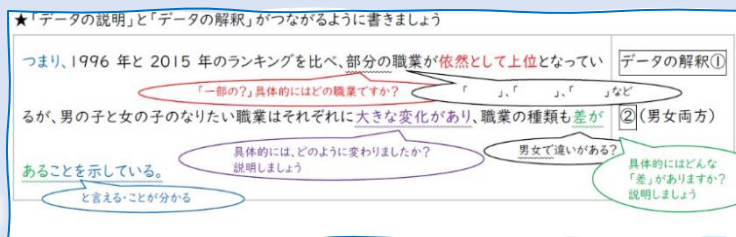
夏休み短期集中(前期1週間/後期1週間)で
日本語で研究活動をするときのヒントを学ぶ!

他の留学生とグループで論文作成や
発表を行い、問題点やその解決方法を知る!

半年プログラム(10月~翌年3月)

週1~2回の少人数制の授業を受けて
研究活動に必要な日本語のスキルを
しっかり身につけることができる!

自分の課題や問題点を詳しく知って、
改善することができる!



フィードバック例



単に学びより、実践の機会があることは重要
です。やらないと分からないことが多いです。
(2023年度・集中)

情報整理が必要で、相手が分かるように、
工夫して準備するべきだということが
分かりました。(2023年度・半年)

後期の内容は実践向けなので、
発表のテクニックをいっぱい勉強しました。
論文の仕組みはさらにすっきりさせられまし
た。出典の示し方も研究活動に役立ちます。
(2023年度・集中)



聞き手目線を意識できるようになりました。
聞き手がわかりやすい発言や文章に
するように心がけるようになりました。
(2024年度・半年)

論文の構成をしっかりと勉強しました。
知識を自分のものにし、後も自由に
使えるようになりました。
(2024年度・半年)

発表の録画を見て、自分の不足を意識
しながら分析することがすごくよいと思
います。その後、先生方から、どのようにや
ったらもっとよくなる意見もいただきまし
た。いままで、このような自分の発表を
直面する機会がありませんでした
(2022年度・集中)

しゅうりょうせい

修了生の声

約98%

修了生の約9割以上が研修に満足!

※2018~2024年度までの高等研修の研修生に対して研修修了時に
行ったアンケートにおける研修満足度(5段階)での評価「5」
「4」の割合

論文の構成図を意識しながら
レジュメを書きます。読解の
授業で学んできたレジュメや
スライドの作り方がとても役に
立ちます。これらの授業を
通して、今後自分も自分で
(自力で)いい発表ができる
自信を持つようになりました。
(2022年度・半年)

論文の書き方と発表の仕方を学んだ上に、練習の
機会もたくさんありました。それに、チームワークも
できて、自分の能力のあるところと不足のところも
見つけました。(2022年度・集中)

2 週間集中プログラム(8~9 月)

I. 研修について

- 研修期間：【A 日程】前期:2025 年 8 月 4 日(月)~8 月 8 日(金)/後期:8 月 25 日(月)~8 月 29 日(金)
【B 日程】前期:2025 年 8 月 18 日(月)~8 月 22 日(金)/後期:9 月 8 日(月)~9 月 12 日(金)
※自分の都合に合わせて、A 日程か B 日程を選んでください。
※各日程とも、前期・後期両方出る必要があります(前期だけ/後期だけの参加はできません)。
なお、前期終了後の 2 週間は、授業はありませんが「課題作成期間」とし、グループで作成した課題の提出を課しています。
- 授業時間：両日程とも、午前 9:30 から午後 4:20 までの予定です。
- 募集人数：各日程 12 人 (計 24 人)
- 研修内容：このパンフレットの 4 ページを見てください。
- 研修費用：研修の授業料・教材費は、広島県が負担します。(交通費・宿泊費・食費等は自己負担)

II. 事前の試験について

- 研修を受講するために、(公財)ひろしま国際センターが行う日本語能力判定試験を受験してください。
- この試験で、受講可能な日本語の基礎力があるかどうかを判定し選抜します。必ず試験を受けてください。
試験日：2025 年 7 月 12 日(土) ←半年プログラムの試験は別の日に実施します！
試験会場：ひろしま国際プラザ(東広島市鏡山 3-3-1 サイエンスパーク内)
※時間などの詳細は、申し込み後に E-mail 等でご連絡します。

III. 申し込み方法等について

- 「2 週間集中プログラム 申込書」を、7 月 7 日(月)までに、E-mail または郵送で出してください。
- 申し込み先は、「2 週間集中プログラム 申込書」を見てください(ホームページからダウンロードできます)。
- ※ 申し込み後、必ず、受け取り確認の連絡をメール等でしています。
- もし数日たっても確認の連絡がなければ、届いていない可能性がありますので、お問い合わせください。
- ※ この研修の出席状況や授業態度等を指導教官の先生にお知らせすることがあります。この点についてご理解の上、お申し込みをお願いいたします。

IV. 応募資格・受講決定の取り消し等について

- 以下の資格をすべて満たしている方が、応募できます。
 - ・広島県内の大学(高等専門学校を含む)に在籍している留学生の方(研究生/学部生/大学院生いずれも可)で、原則、40 歳未満の方
 - ・主な指導教官(ゼミの先生など)から、この研修への参加許可が得られる方
 - ・日本語能力試験(JLPT)の N1、もしくは N2 合格、あるいはそれと同程度の日本語能力のある方
- ひろしま国際センターが行う事前の試験に合格し、研修を受けられることになっても、以下の①~⑤のいずれかに該当する場合、研修生としての受講決定を取り消します。
 - ①必要書類が提出されない、提出した書類に嘘が書かれているなど、不正があった場合
 - ②大学を長く欠席したり、休学・退学したりした場合
 - ③研修期間中
 - ・欠席が多く、全日程の 4/5 以上の出席ができないと分かった場合(この研修は、原則として全日程参加です。全日程参加できない場合、受講資格が取り消される場合があります)
 - ・中間課題・最終課題等の課題発表を行わない場合
 - ・研修を受ける意欲がとても低い場合(例：毎時間寝ている・課題を提出しない等)
 - ・他の研修生に、悪い影響があるようなことをした場合
 - ④誓約書(研修受講が決まってから書きます)にあることを守らなかった場合
 - ⑤健康上の理由で、研修を続けるのが難しい場合
 - ⑥その他、理由がないのに、県やひろしま国際センターの指示を守らない場合

半年プログラム(10月～翌年3月)

I. 研修について

- 研修期間：2025年10月6日(月)～2026年3月6日(金)
※期間中、水曜か木曜のどちらかに来られればOKです。詳しくは「半年プログラム 申込書」をご覧ください。
- 授業時間：午前の授業…9：30～12：20、午後の授業…13：30～16：20
- 募集人数：10人
- 研修内容：このパンフレットの4ページを見てください。
 - ・必修科目…2科目(「論文作成」/「聴解・発表」)
※水・木曜日に開講します。必ずどちらかの日に受講してください。
 - ・選択科目…2科目(「文法」/「論文読解・要約・引用・レジュメ・スライド作成」)
※月・火曜日に開講します。できるだけ受講してください。
- 研修費用：研修の授業料・教材費は、広島県が負担します(交通費・宿泊費・食費などは自己負担)。

II. 事前の試験について

- この研修を受講するために、(公財)ひろしま国際センターが行う日本語能力判定試験を受験してください。
- この試験で、受講可能な日本語の基礎力があるかどうかを判定し選抜します。必ず試験を受けてください。
試験日：2025年8月30日(土)筆記、8月31日(日)面接←2週間集中プログラムの試験は別の日に実施します！
試験会場：ひろしま国際プラザ(東広島市鏡山3-3-1 サイエンスパーク内)
※時間などの詳細は、申し込み後にE-mail等でご連絡します。

III. 申し込み方法等について

- 「半年プログラム 申込書」を、8月17日(日)までに、E-mailか郵送で出してください。
- 申し込み先は、「半年プログラム 申込書」を見てください(ホームページからダウンロードできます)。
- ※ 申し込み後、必ず、受け取り確認の連絡をメール等でしています。
- もし数日たっても確認の連絡がなければ、届いていない可能性がありますので、お問い合わせください。
- ※ この研修の出席状況や授業態度、成績表等を指導教官の先生にお知らせすることがあります。この点についてご理解の上、お申し込みをお願いいたします。

IV. 応募資格・受講決定の取り消し等について

- 以下の資格をすべて満たしている方が、応募できます。
 - ・広島県内の大学院に在籍している留学生の方、もしくは広島県内の大学(高等専門学校を含む)に在籍している大学院進学希望の研究生、学部留学生(4年生)の方で、原則、40歳未満の方
 - ・主な指導教官(ゼミの先生など)から、この研修への参加許可が得られる方
 - ・日本語能力試験(JLPT)のN1、もしくはN2合格、あるいはそれと同程度の日本語能力のある方
- ひろしま国際センターが行う事前の試験に合格し、研修を受けられることになっても、以下の①～⑥のいずれかに該当する場合、研修生としての受講決定を取り消します。
 - ①必要書類が提出されない、提出した書類に嘘が書かれているなど、不正があった場合
 - ②大学を長く欠席したり、休学・退学したりした場合
 - ③研修期間中
 - ・欠席が多く、全時間の2/3以上の出席ができないと分かった場合(この研修は、原則、全日程参加となります。全日程参加できない場合、受講資格が取り消される場合があります)
 - ・研修を受ける意欲がとても低い場合(例：毎時間寝ている・課題を提出しない等)
 - ・非常に成績が悪い、修了試験を受験しない等のことがあった場合
 - ・他の研修生に、悪い影響があるようなことをした場合
 - ④誓約書(研修受講が決まってから書きます)にあることを守らなかった場合
 - ⑤健康上の理由で、研修を続けるのが難しい場合
 - ⑥その他、理由がないのに、県やひろしま国際センターの指示を守らない場合

2週間集中プログラム

前期：
基礎編
(5日間)

コツを知る

DAY1 論文読解・要約

DAY2 聴解・発表

DAY3 論文作成

課題作成
期間

実践に挑戦！

DAY4-5

グループで発表準備&発表

前期終了後1週間

グループで論文作成

後期：
応用編
(5日間)

振り返る

DAY6
前期の復習

DAY7
発表・論文フィードバック

DAY8
質疑応答

もう一度
実践に挑戦！

DAY9-10 最終課題作成&最終発表会



半年プログラム

前期：
基礎編
(10-12月)

やってみる

振り返る

もう一度挑戦！

必修科目(水曜 or 木曜)

①「論文作成」②「聴解・発表」

論文作成



メモの取り方・発表

選択科目(月曜 or 火曜)

③「論文読解・要約・配布資料・スライド作成」
④「文法」

論文読解



要約・引用

中間課題

実践に挑戦！

中間課題論文作成&発表

要旨作成



後期：
実践編
(1-3月)

振り返る

より実践的に
練習！

論文作成



質疑応答・発表

論文読解



配布資料作成

スライド作成

最終課題

研究活動の
シミュレーション

最終課題論文作成&最終発表会

要旨・配布資料作成

文法整理

申し込み・問い合わせ

Mail: hicc24@hiroshima-ic.or.jp

Tel: 082-421-5900

担当: 松田・雨宮

ひろしま国際プラザ(広島県広島市鏡山 3-3-1 サイエンスパーク内)

▼申込用紙ダウンロードはこちら▼



ひろしま国際センター
HIROSHIMA INTERNATIONAL CENTER

<https://hiroshima-hip.or.jp/>



facebook.com/higashihiroshima.hip



@hip_iplaza



@hip_higashihiroshima